

事業番号	07 04 05	事業改善シート（令和6年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州地酒振興事業			部局	産業労働部	課・室	産業技術課	
				実施期間	H14 ~	E-mail	jizake @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・本県の酒蔵数は、78蔵と全国で2番目の多さを誇る中で、県内での日本酒消費量は少子高齢化や嗜好の多様化等により減少傾向（S50 41,206kL⇒R3 10,004kL）が続いており、更なる品質向上や県産酒の需要拡大に向けた取組が必要。
 ・また、ワイナリー数は87場と全国2位だが、新規参入者によるワイナリー経営が過半を占めているため（ワイナリー数：H25.3 25場⇒R7.3 87場）、基本的な栽培や醸造技術の向上に向けた継続的な支援が必要。

2 事業目的

県産日本酒・ワイン等の品質向上やG I 長野認定酒等のP Rにより、信州地酒のブランド化、認知度向上を図り、信州地酒産業の振興を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①県産日本酒・ワイン等の品質向上に向けた取組
- ・全国新酒鑑評会における金賞受賞数全国1位を目指すため、醸造技術者の技術向上を図る研修会や蔵元への巡回指導を実施
 - ・消費者に選ばれ親しまれる、県産酒造好適米による純米酒づくりを進めるため、製造工程の研究や醸造技術者向け研修会を実施
 - ・県内ワイナリーの栽培・醸造技術向上を図るため、先進的な生産者等を招聘した研修会を実施
 - ・ワイン、シードルの参入希望者の醸造技術の向上を図るため、里親ワイナリーでの研修を実施
- ②県産酒類のブランド化及び発信、消費の拡大
- ・県産酒類のブランド力向上のため、酒類の地理的表示「長野」(GI長野)及び長野県原産地呼称管理制度(NAC)による認定を実施
 - ・県産酒類の国際的知名度の向上に向け、国際コンクールへの出品を支援
 - ・多様な県産酒類の販路拡大・消費を促進するため、県産酒の魅力や飲酒に関する正しい知識を普及するためのイベントの開催
 - ・信州地酒の認知度向上のため、GI長野を発信するツールを作成
 - ・当県への首都圏の消費者の来訪及び信州地酒の消費拡大のため、雑誌やSNS等を活用して信州地酒の魅力を発信

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①-1	全国新酒鑑評会での金賞受賞数	品	16	12	↘	12	→	20	未達成	信州全国No.1プロジェクトでの全国新酒鑑評会金賞受賞数が全国1位になることを目標としており、令和5年度実施の鑑評会で金賞受賞数1位だった県の20品を目指す。	
①-2	ワイナリー数	場	71	80	↗	87	↗	85	達成	信州ワインバレー構想2.0における2033年のワイナリー数の成果目標（100場）に向けた数値として目標値を設定。	
②	GI長野及びNACによる認定品数	品	350	384	↗	317	↘	390	未達成	原産地呼称管理委員会での10年後の認定数を現況の100品増の480品にすることを成果目標として設定しているため。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1②	稼ぐ力とブランド力の向上	☆加工食品の輸出額	億円	2021 (R3)	71.8	2022 (R4)	78.9	2023 (R5)	113.5	2027 (R9)	124
2-2②	地域内経済循環の推進	エシカル消費につながる行動のうち、地産地消を実践している割合	%	2022 (R4)	46.5	2023 (R5)	50.1	2024 (R6)	48.4	2027 (R9)	50
2-3②	サービス産業等の活力向上										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	0	24,831	12,953	37,784	22,431	20,763	3.5
R5年度	98,000	35,607	0	133,607	55,040	99,362	3.5
R4年度	118,508	33,126	98,000	249,634	26,357	138,407	3.5

事業番号	07 04 05	事業改善シート（令和6年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州地酒振興事業		部局	産業労働部	課・室	産業技術課		

7 主な取組実績と成果

① 県産日本酒・ワイン等の品質向上に向けた取組

- ・事業者の醸造技術向上を図るため、製造技術研修会を開催し、新酒鑑評会の金賞受賞の傾向分析や、味わいの調整に関する指導を行った。（製造技術研修会1回、ブロック講習会1回）
- ・県産酒造好適米による純米酒づくりを進めるため、各酒蔵へ個別巡回指導を行った。（39蔵）
- ・より高品質な酒造りを行うため、原料米中のミネラル含有量分析や麹酵素力価等の評価を行った。（ミネラル6検体、麹120検体）
- ・ワイナリー製造技術者間の技術交流を図るため、自社製品の官能評価等を実施した。（27社、63名参加）

② 県産酒類のブランド化及び発信、消費の拡大

- ・県産酒類のブランド力向上のため、酒類の地理的表示「長野」(GI長野)及び長野県原産地呼称管理制度(NAC)による認定を実施（申請319件、認定313件）
- ・県内酒蔵の国際的知名度を向上及び販路拡大を目指し、国際コンクールへの出品費用の一部を補助した（7事業者）
- ・多様な県産酒類の販路拡大・消費を促進するため、県産酒の魅力や飲酒に関する正しい知識を普及する取組を実施した（1回）
- ・信州地酒ブランド発信事業として、GI長野の紹介動画の作成及び雑誌への掲載（R7年度へ全額繰り越し）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標	内容	R5年度推移		R6年度推移		達成状況	結果
指標 ①-1	全国新酒鑑評会での金賞受賞数	R5年度推移	↘	R6年度推移	→	達成状況	未達成
令和6年酒造年度全国新酒鑑評会での金賞受賞数No.1を目指すため、長野県産酒造好適米による純米酒の醸造技術向上を目的に研修会等を実施した。令和6年酒造年度全国新酒鑑評会での金賞受賞蔵数12蔵と全国第4位となったものの、7蔵が純米酒で金賞を受賞しており、純米酒づくりの技術力ではトップクラスにある。							
指標 ①-2	ワイナリー数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
ワイナリー数は、里親ワイナリー研修の取り組みや、特区認定を含む市町村による支援により年間5場のペースで増加している。一方で、基本的な栽培醸造技術を有さない生産者が経営を始めるなどの課題も多く、品質向上に向けた取組が必要である。							
指標 ②	GI長野及びNACによる認定品数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
猛暑や長雨により醸造用ぶどうの品質低下が著しく、高品質なワイン製造が困難であったため、出品数や認定数が減少した。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・温暖化による酒米の品質低下が見られるなかで、酒蔵の醸造技術者の技術向上に向けた取組が必要である。
- ・ワイナリー経営指向者や、開業まもないワイナリー経営者の栽培・醸造技術向上に向けた取組が必要である。
- ・GI長野及びNACの認知度向上に向け、各種媒体を活用した信州地酒ブランド発信の取組が必要である。

(2) 事業改善の方策

- ・全国新酒鑑評会での金賞受賞は、安定して上位入賞するようになってきている。引き続き長野県酒造組合等と連携し、全国新酒鑑評会での評価結果等をもとに、酒蔵の醸造技術者の技術向上に向けた取組を進めていく。
- ・ワイナリー数は、ワイナリー定着に向け高品質なワインを生産する取組を進める里親ワイナリー研修や、栽培・醸造者向け研修等、研修受講者の習熟度に合わせた研修会を実施する。
- ・GI長野、NAC認定数は、関係団体と連携し、官能審査委員会の開催方法等の見直しを進めるとともに、「GI長野」の認知度向上やブランド化推進を図るため、国内外への「GI長野」の価値や魅力発信を強化する。

事業番号	07 04 05	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	信州地酒振興事業		部局	産業労働部	課・室	産業技術課

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	信州日本酒全国No.1プロジェクト事業	12,098 千円	12,480 千円	9,622 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州日本酒全国No.1プロジェクト事業	委託	醸造専門家による全国新酒鑑評会金賞受賞酒の酒質解析、全国新酒鑑評会出品酒用の原料分析等を外部委託 酒質分析件数：110件（原料分析126件）	
2	県産酒造好適米による純米酒醸造研究事業	直接	県内酒蔵が、県産酒造好適米の特性を踏まえた醸造を行えるよう純米酒製造工程の研究を行うとともに、醸造者を対象とした技術指導研修会を開催 研修会の開催：計2回	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	ワイン・シードル栽培・醸造技術支援事業	750 千円	952 千円	211 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	里親ワイナリー研修	直接	ワイナリー及びサイダリーの新規開業希望者等を対象とした生産者の下における研修機会の創出 里親ワイナリー研修受講者数：3人	
2	栽培技術・醸造技術等の向上に向けた研修会の開催	直接	国内先進地の技術者等を招聘し、県内ワイナリー・サイダリーの醸造技術等の向上に向けた研修会を実施する。 醸造技術研修会：3回	
3	県固有ぶどう品種に関する調査研究	直接	県固有品種の特性を明らかにしていくための調査の実施 調査品種：1品種	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	信州クラフトビール醸造技術向上支援事業	- 千円	- 千円	40 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	クラフトビール醸造技術向上のための研修会の開催	直接	県内ブルワリーの醸造技術の向上を目的とした研修会の実施 研修会の開催：1回	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	長野県原産地呼称管理制度運営事業	6,182 千円	6,091 千円	5,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県原産地呼称管理委員会運営費	負担金	長野県原産地呼称管理制度及び酒類の地理的表示「長野」（GI長野）の認定審査及びPR活動の実施 認定審査の開催（日本酒・焼酎：3回、ワイン・シードル：4回）	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	NAGANO WINEブランド発信事業		6,099 千円	6,303 千円	5,038 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	事業者団体によるNAGANO WINEのPR実施にかかる支援	補助金	長野県ワイン協会によるNAGANO WINEのPR・需要喚起イベントの支援 県内または県外におけるリアルイベントの開催：1回		
2	NAGANO WINEの総合的な発信	委託	NAGANO WINE公式HPによる掲載情報の充実及び冊子の改訂・印刷 冊子印刷数：8,000冊		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	信州ワインバレー構想推進事業		256 千円	400 千円	200 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州ワインバレー構想推進協議会運営費	負担金	信州ワインバレー構想2.0の推進に向けた地域ワインバレーの活動支援 地域活動支援：2地区		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
7	信州地酒消費促進事業		5,019 千円	883 千円	652 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州カンパイFES開催への協力	負担金	信州カンパイFES実行委員会への負担金 信州カンパイFESの開催：1回		
2	国際コンクールへの出品支援	補助金	県内酒類製造事業者が販路拡大等を目的として出品する国際コンクールへの出品費用を助成 補助金活用件数：7件		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
8	信州地酒ブランド発信事業		- 千円	- 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	GI長野発信ツールの作成及び信州地酒の魅力の発信	委託	信州地酒の認知度向上及び消費拡大のため、GI長野の魅力伝えるツールの作成やSNS等を活用した広報により信州地酒の魅力を発信 GI長野発信ツールの作成：一式（令和7年度へ全額繰越し）		